

医療機関の働き方改革セミナー

令和3年2月3日（水）オンライン開催

へき地における働き方改革の試み

～へき地で学び実践した、その全てが教育プログラムだった～

さいたま市民医療センター副院長
自治医科大学 学外教授
石田 岳史

講演の内容

- 若手医師がへき地医療勤務で感じたこと
- へき地は**少子高齢化先進地域**
- へき地は**社会保障の未来予想図**
- 卒前卒後教育・働き方改革・地域医療構想は三位一体
- へき地医療のノウハウを都市部の医療に注入したら・・・

25年前、「義務年限」で考え続けたこと

- このまま田舎で、365日医師住宅で待機する日々がずっと続くのか・・・
- 国民皆保険と地域医療の関係
- 人口1万人の町で**地域完結型の医療**は必要なのか？ 効率性は？
- 「**最も脆弱な地域**である“へき地”」を研究すると、**医療政策の課題**が見えてくるかもしれない。
- へき地は日本の未来予想図かも・・・

2





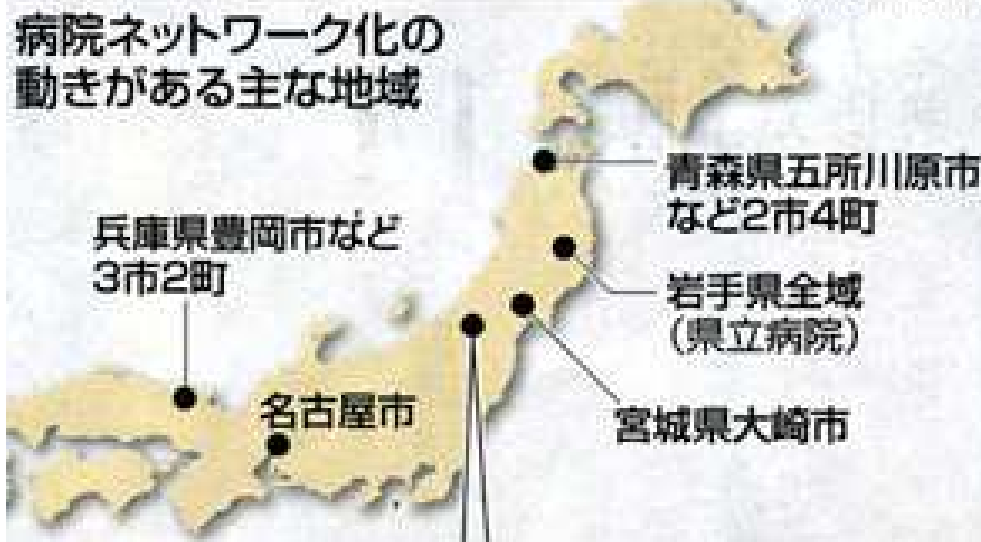
つまずく病院再編

先進地・山形県置賜地域の今

山形県 置賜地域 閉院 開始 来週 どの 総合 病院 精神 科に 加え 下は 動員 来週

医師不足や自治体の財政難を背景に、地域の病院を統合したり機能を集約化したりする病院再編の動きが各地で活発だ。だが、その先進例として注目され、視察が相次いだ山形県置賜地域の「病院ネットワーク化」にいま、黄信号が

病院ネットワーク化の動きがある主な地域



医を創る

形市や次市の病院で治療を受けていた。それが総合病院ではほぼ対応できるようになった。勤務も研修を希望して医師も集まり、2月1日公立病



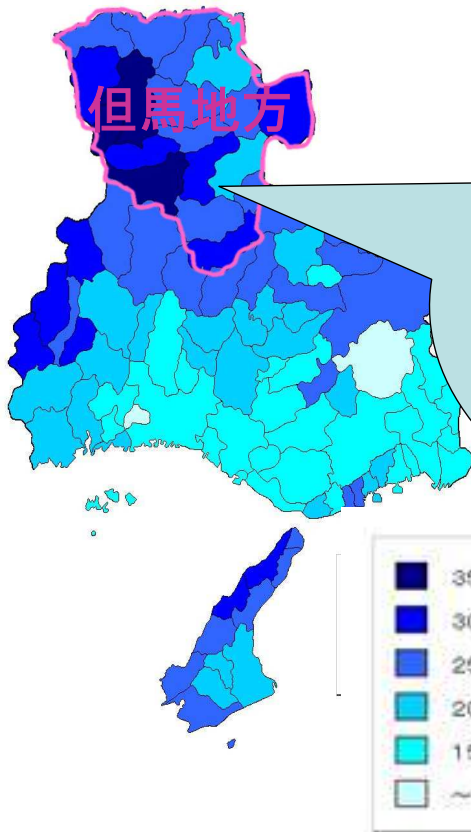
不足 周る

不足 周る

の病 だった。だが現在、... 算が 病院の患者数は計画 1割多く、サライ... 2割以上少ない。程... を持たずに総合病院... 千人 診すると初診料は1... 0円高いが、それ... 日約200人が紹介

2007年5月4日 朝日新聞 全国版 朝刊 4

兵庫県・但馬の高齢化率



	兵庫県合計	但馬地方	神戸市
面積	8,400km ²	2,133km ² (25.4%)	557km ²
人口 万人	547万人	16万人 (2.9%)	152万人
高齢化率	28.4%	35.9%	28.0%

少子高齢化先進地域

朝日新聞 DIGITAL

トップニュース | スポーツ | カルチャー | 特集・連載 | オピニオン | ランキング | 天声人語 | 社会 | 政治 | 経済・マネー | 国際 | テック&サイエンス | 環境・エネルギー | 地域 | 朝

朝日新聞デジタル > 記事

apital 医療・健康・介護

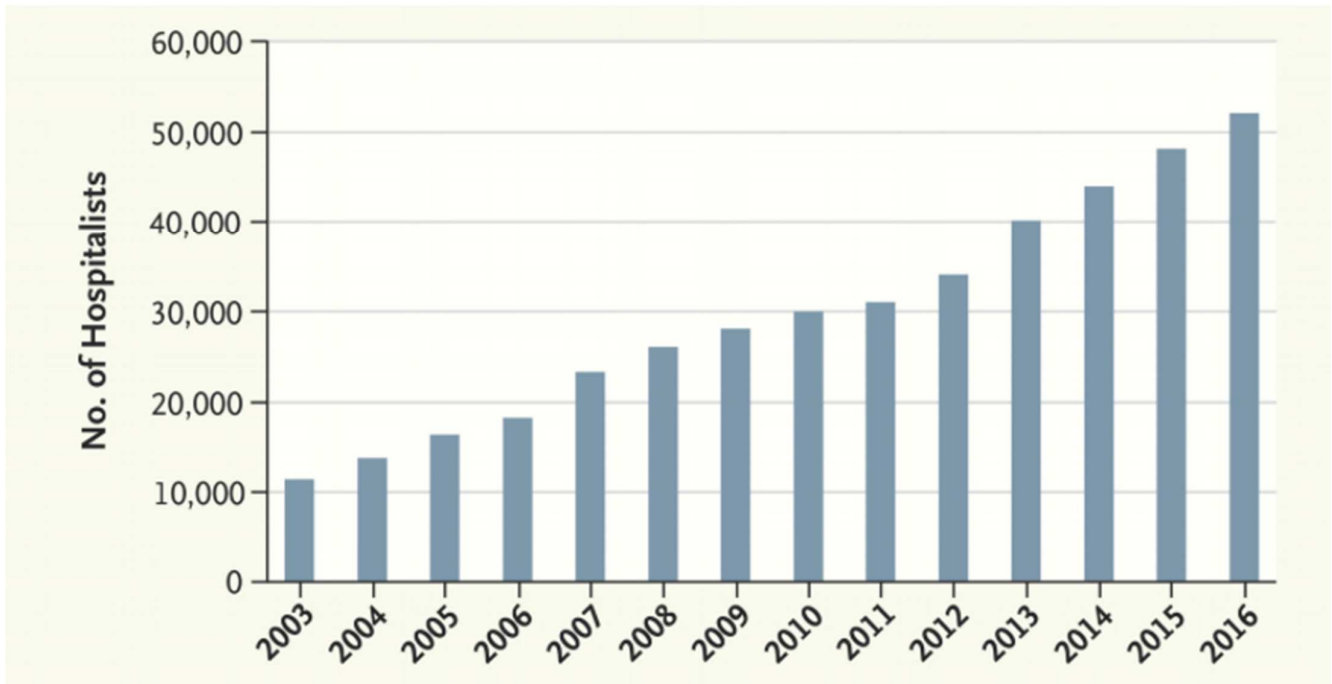
日本の高齢化率、世界最高28.4% 推計3588万人

有料会員限定記事

2019年9月16日18時12分

平成31年2月1日現在 兵庫県発表

Zero to 50,000 — The 20th Anniversary of the Hospitalist



N Engl J Med 2016; 375:1009-1011

8

Hospitalist (病院総合医)とは

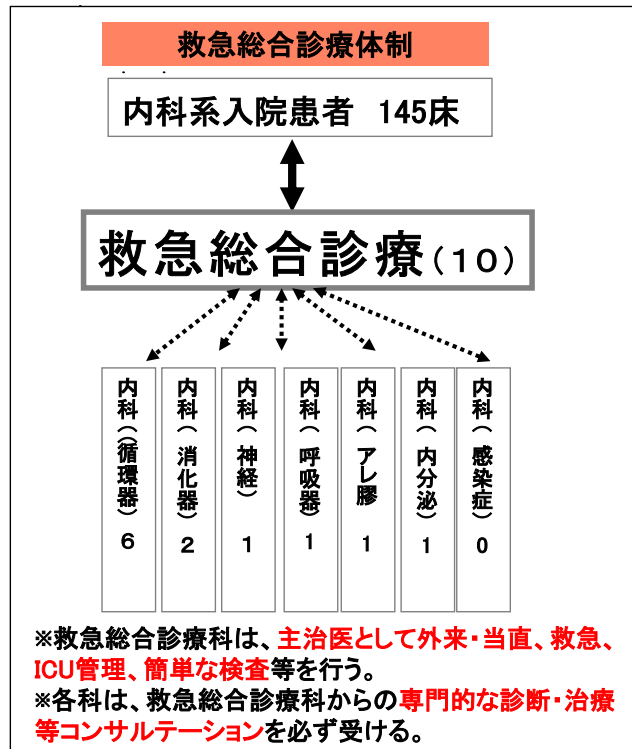
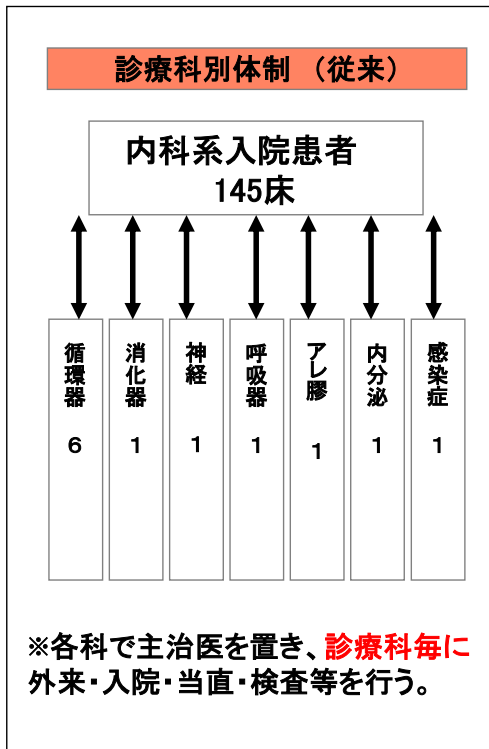
- 米国では1990年代に出現し、近年一つの勤務形態として定着。
- 細分化された内科ではなく、幅広い疾患に対応できる**病院専門医**
- 入院患者を専門に扱う医師（内科専門医・集中治療専門医）
- **ガイドラインやEBMの確立、Up to dateなどの電子教科書の普及**が後押し
- 日本では医療崩壊から**医療再生**へのキーワードになるのでは？

9

医療過疎地域(超高齢社会先進地域)の救急総合診療導入例

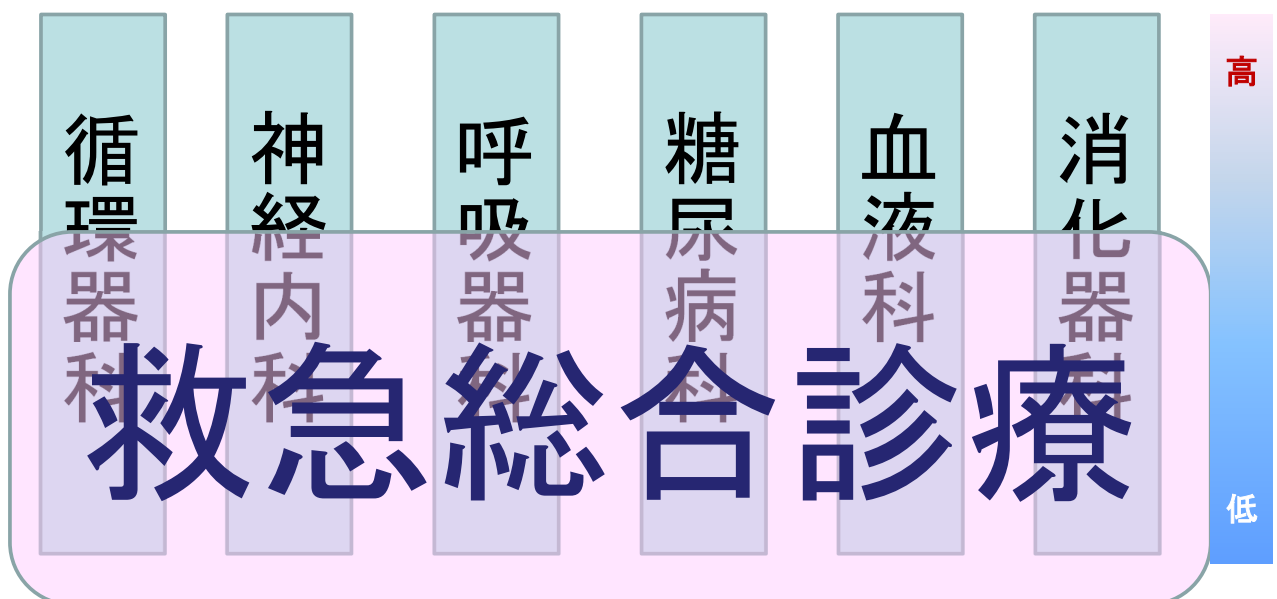
内科崩壊が起こりうる
地域中核病院

救急総合診療の設置で
医療崩壊を阻止

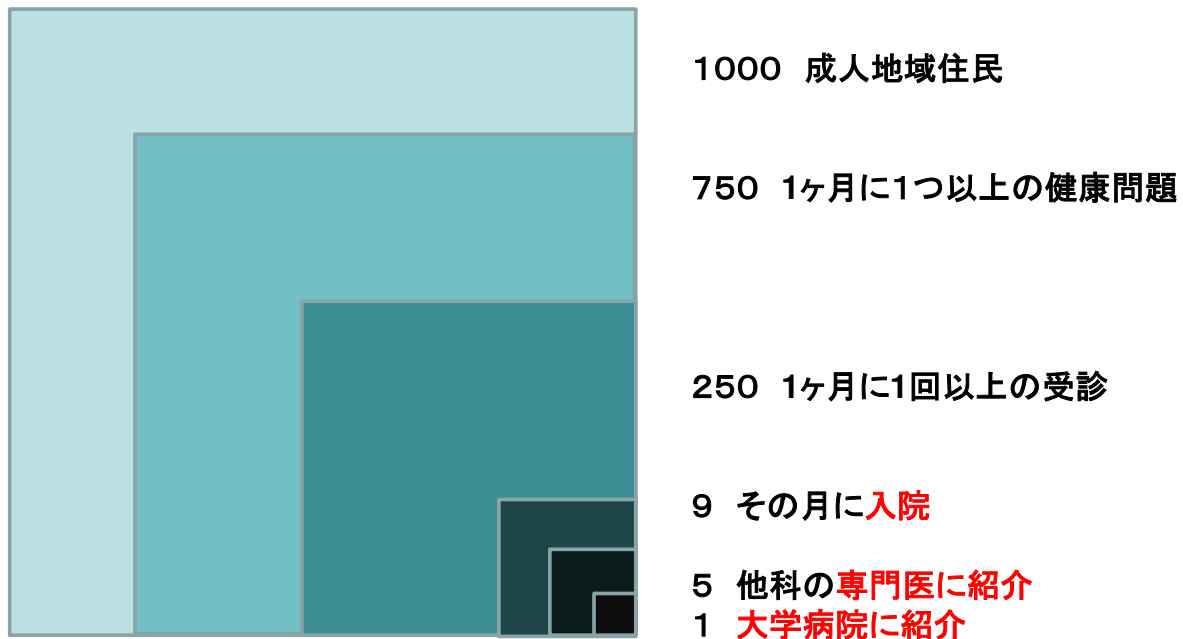


()内は医師数 10

総合診療をベースにした内科 縦糸と横糸の関係・マルチタスク

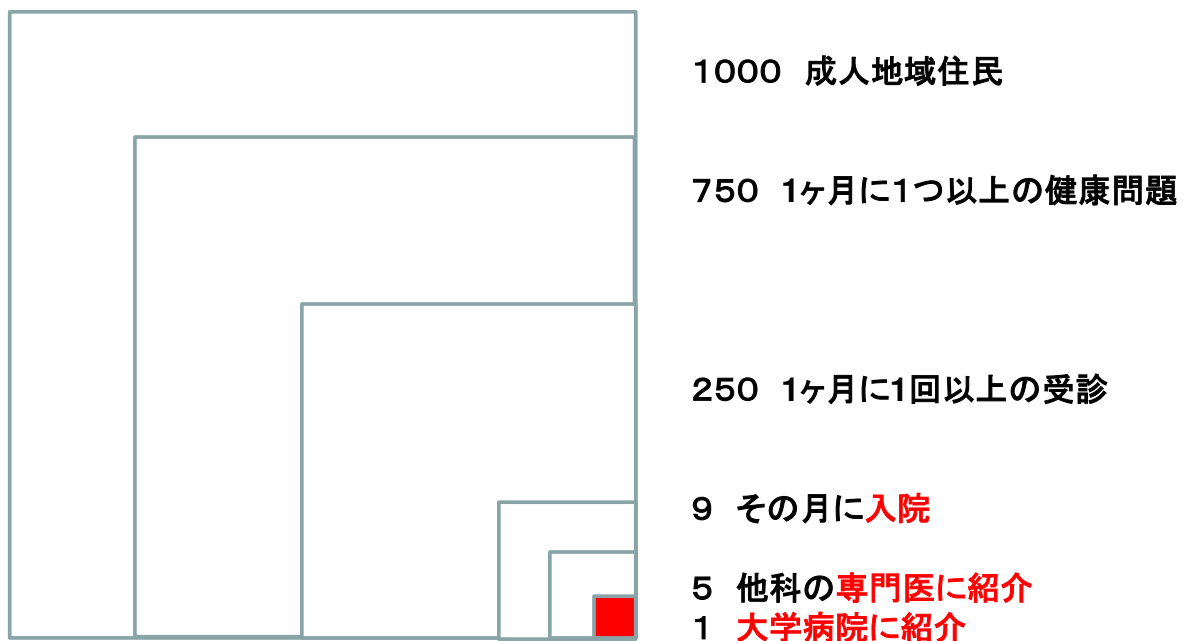


国民の健康問題(1000人の地域で)



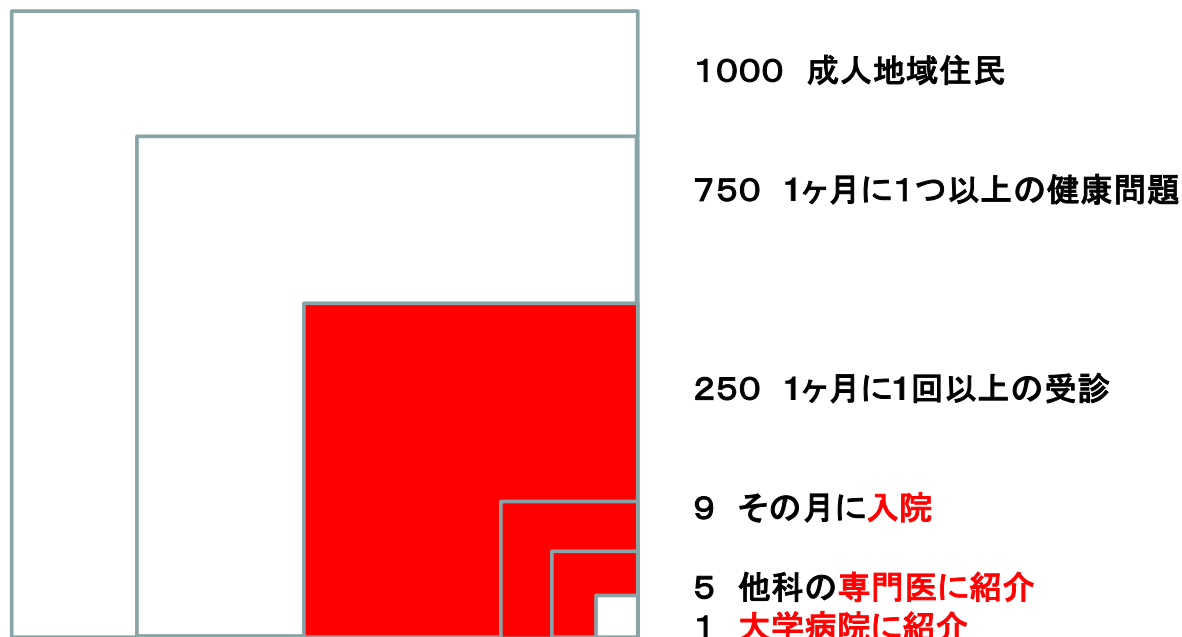
White KL,Williams F,Greenberg B:N Engl J Med.1961
12

大学病院で診るべき患者



White KL,Williams F,Greenberg B:N Engl J Med.1961

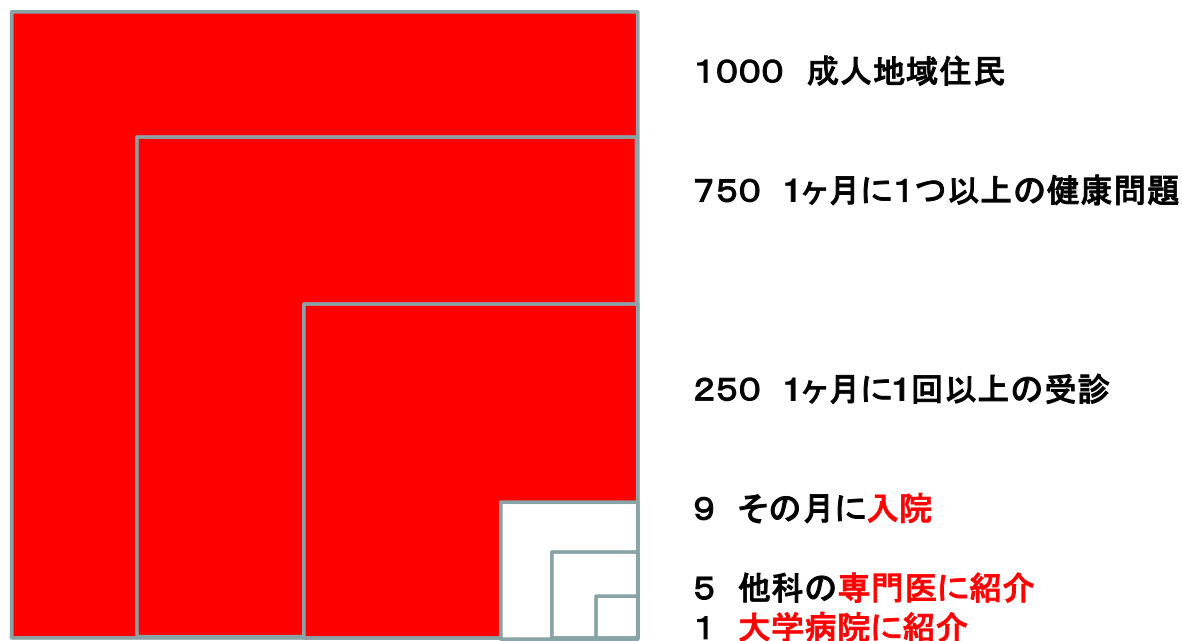
Hospitalistが診るべき患者



White KL,Williams F,Greenberg B:N Engl J Med.1961

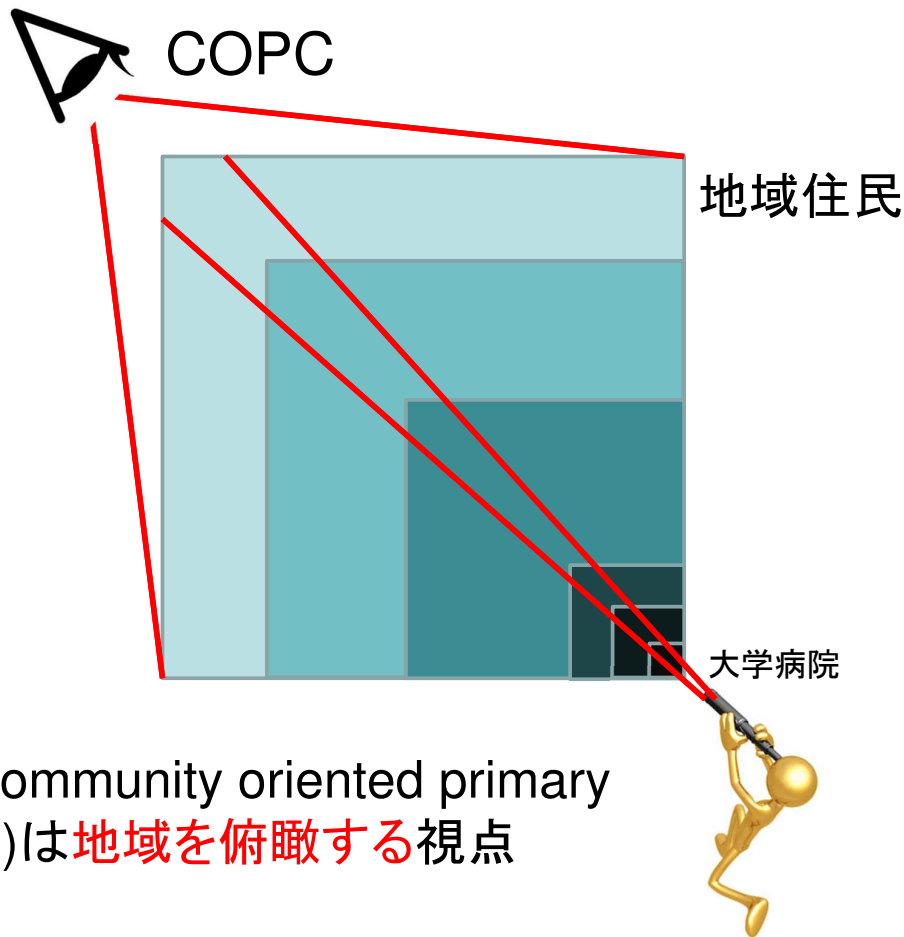
14

家庭医が診るべき患者



White KL,Williams F,Greenberg B:N Engl J Med.1961

15



16

これからの地域医療問題 へき地だけでなく“大都市”だ！

	2004年時点の 高齢者人口(万人)	2025年時点の 高齢者人口(万人)	増加数(万人) と増加率(%)	増加数順位
埼玉県	109	196	87 (+80%)	1
東京都	223	308	85 (+38%)	2
神奈川県	141	226	84 (+60%)	3
千葉県	102	173	72 (+71%)	4
大阪府	155	219	64 (+41%)	5
秋田県	30	34	4 (+14%)	43
山形県	31	35	4 (+13%)	44
徳島県	19	23	4 (+19%)	45
鳥取県	14	17	3 (+21%)	46
島根県	20	22	2 (+8%)	47
全国	2488	3473	985(+40%)	

総務省統計局「平成16年10月1日現在推計人口」、国立社会保障・人口問題研究所「都道府県の将来推計人口—平成14年3月推計—」より

17

さいたま市民医療センター病院 概要

総合内科と臓器別内科の絶妙なバランスをめざす

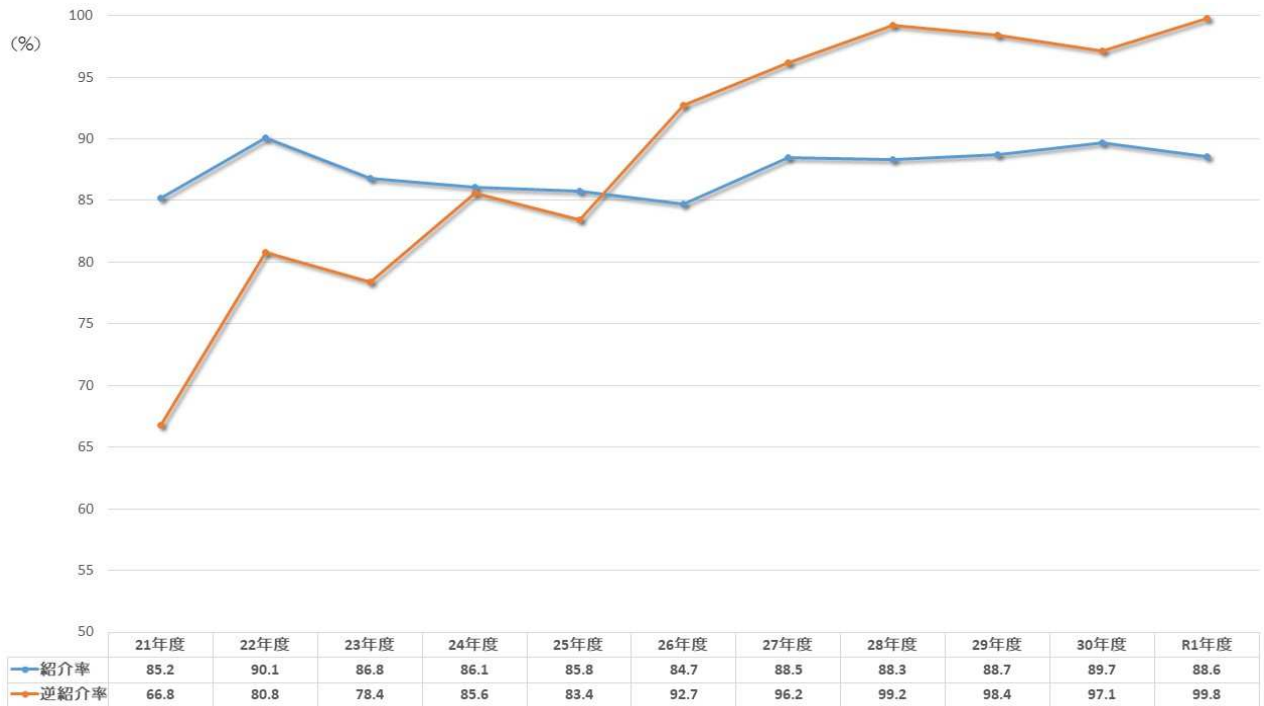
病院名	社会医療法人 さいたま市民医療センター
開設	平成21年3月1日
特徴	さいたま市が整備した公設民営方式、地域医療支援病院 災害拠点病院、埼玉県がん診療指定病院 SSN(Saitama Stroke Network) 基幹病院 埼玉県新型コロナウイルス感染症重点医療機関 基幹型臨床研修指定病院
診療科目	内科、外科(一般外科、消化器外科、乳腺・内分泌外科)、 小児科、脳神経外科、整形外科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、 皮膚科、放射線科、病理診断科、麻酔科、 リハビリテーション科
病床数	340床 (急性期 293床、回復期 47床) 内科 150床
内科医師数	30名+初期臨床研修医 (女性医師6名,再雇用2名) 一般病棟入院基本料 急性期一般入院料1、HCU、SCU 回復期リハビリテーション

18

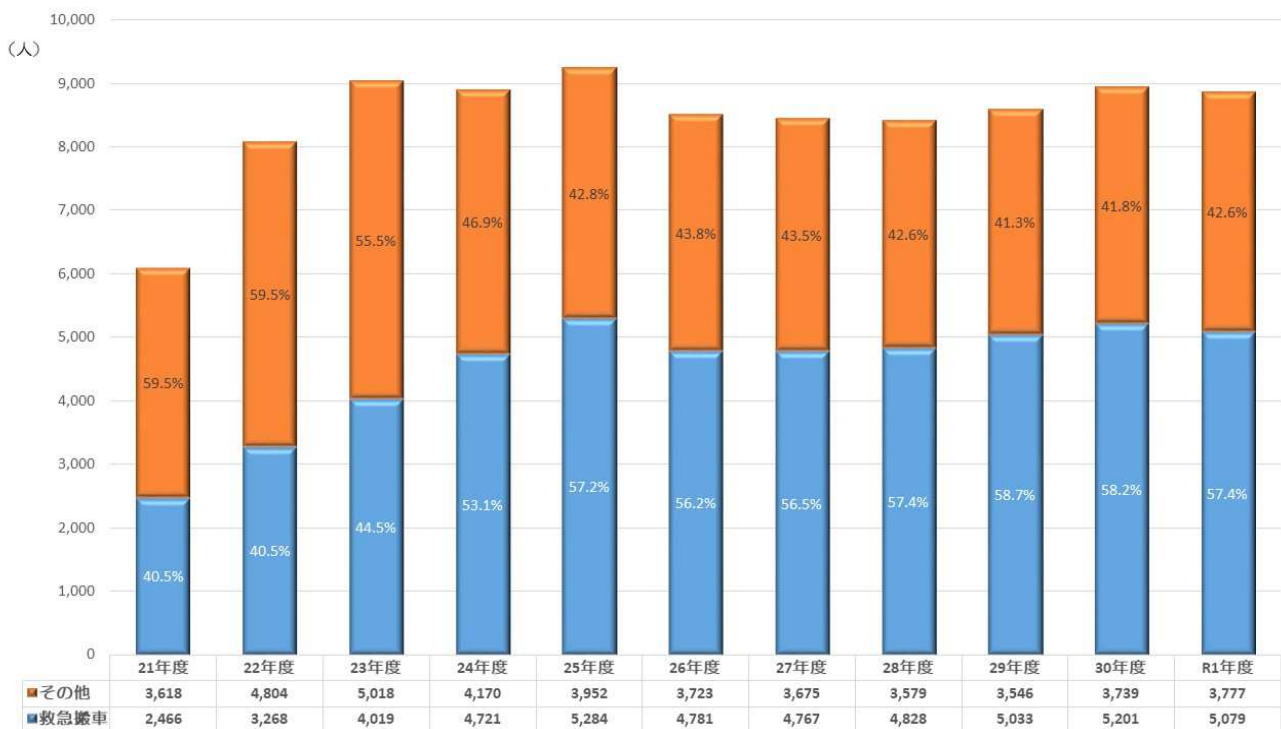


19

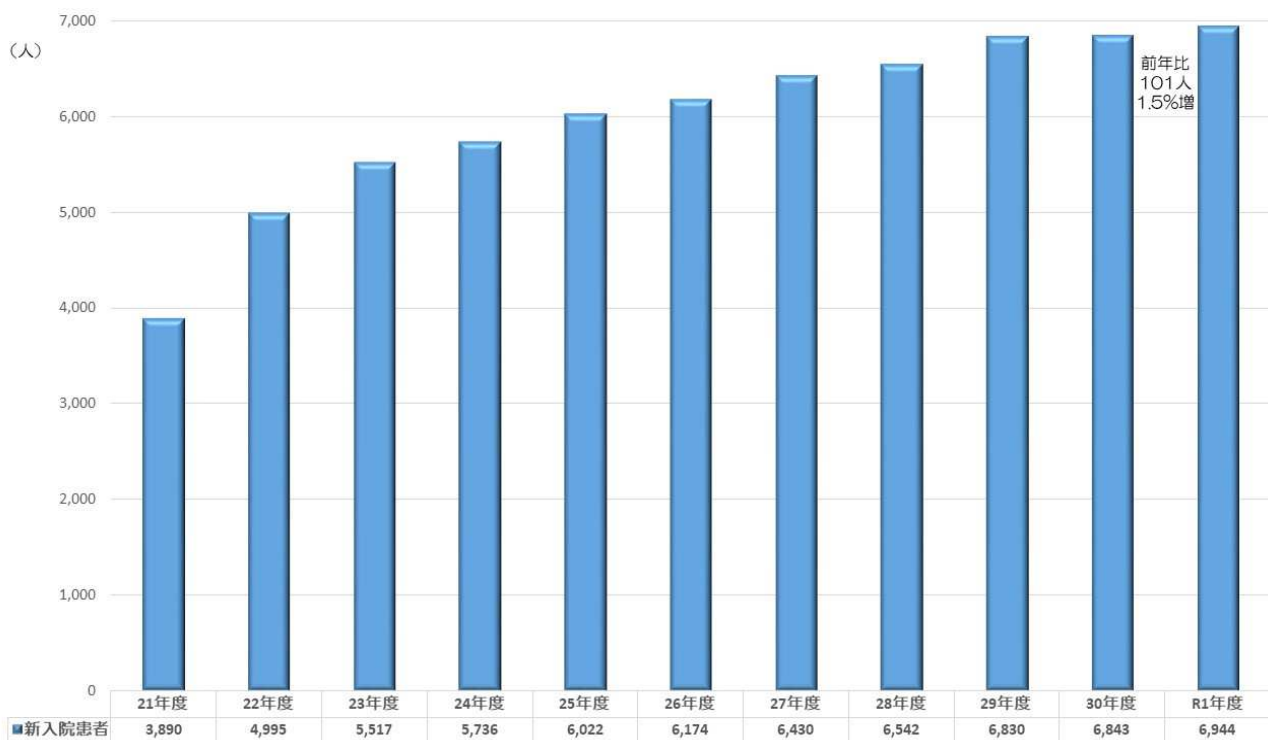
紹介率と逆紹介率



救急外来患者数の推移



新入院患者数



22

Burnout 燃え尽き症候群

- WHOはICD-11に疾患として登録
- 米国の医師の78%、英国の医師の80%という報告があり、**global epidemic** (高所得国で流行)とされている。
- Burnoutになると
 - 元気がない・疲労感
 - 仕事に対して積極的になれない
 - 作業効率の低下



Lancet Vol 394 July 13, 2019

23

医師の時間外労働を減らす10の取り組み

- 病状説明の時間の掲示
- 時間外の相談は当直医に集約し主治医を呼ばない
- カンファレンスの業務時間内開催
- 業務効率化ツールの導入
- 当直翌日の業務削減
- 主治医制からチーム制へ
- 当直への申し送り時間の設定
- 平日の有給休暇の導入
- ドクタークラークの導入
- 「思い込み」を捨てる

淀川キリスト教病院産婦人科 柴田綾子先生 提唱

24

患者さん（ご家族）の皆さまへ

《面談等の時間について》

日ごろより、当センターの運営にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。
さて当センターでは、患者さんの病状説明、入退院時のご説明等を医師、看護師、相談員等との面談をおこなっておりますが、その時間を下記のとおりとさせて頂いております。
皆様ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

面談時間 午前9:00～午後16:30 月～土曜日

※尚、上記の時間が難しい場合はお近くのスタッフへお声掛けください。

以上

平成30年1月29日

さいたま市民医療センター

病院長

25

ITでつなぐ医療



26

現場と病院をつなぐ医療 兵庫・鳥取・京都でドクターヘリの共同運行



平成22年4月 ドクターヘリ運航開始



27

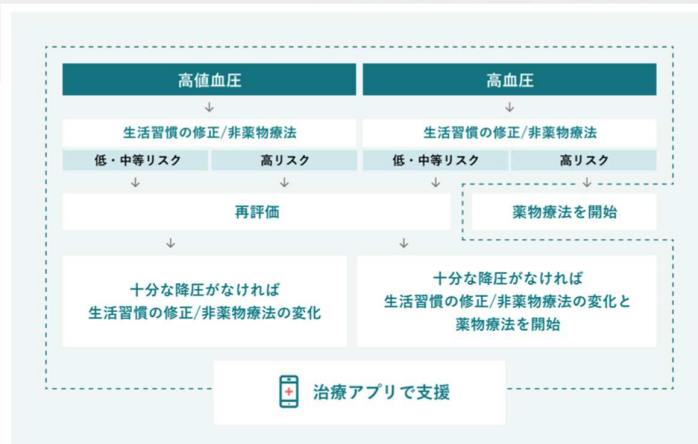
アプリを処方！

医療機関向け

CureApp SC

ニコチン依存症治療アプリ及びCOチェッカー

CureApp SC ニコチン依存症治療アプリ及びCOチェッカーは、治験を含む複数の臨床試験を経て、日本で初めて医療機器として承認された治療用アプリです。



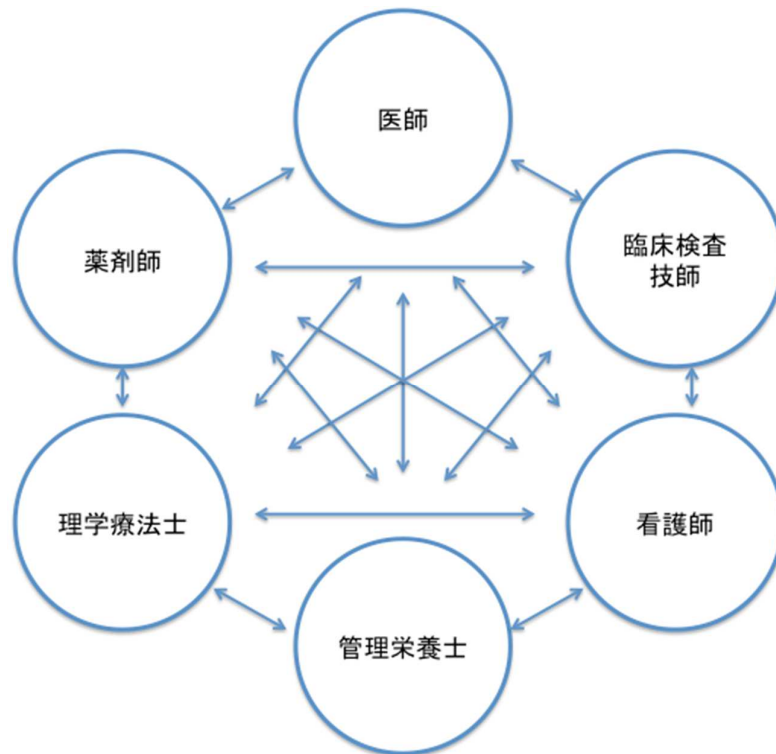
28

IPW(interprofessional work) とは

複数の領域の専門識者が、
それぞれの技術と知識を提供しあい、
相互に作用しつつ、
共通の目標の達成を
患者とともに目指す
協働した活動

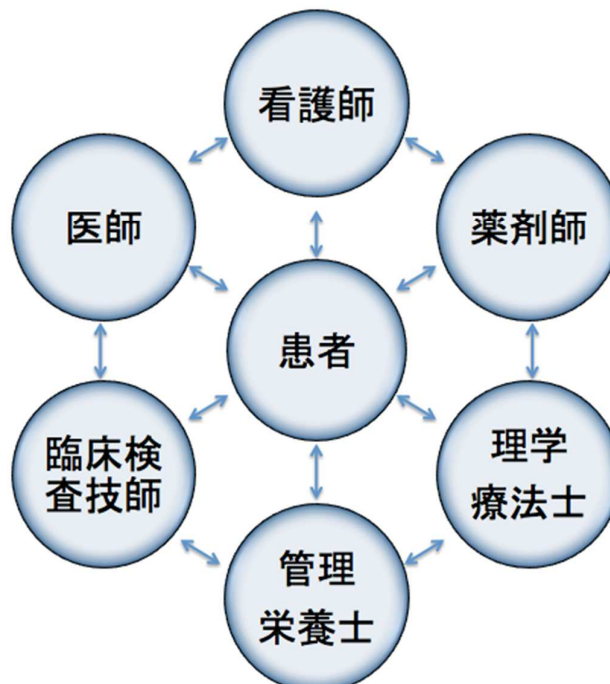
29

Interdisciplinary team approach 他職種間との意思疎通を行うモデル



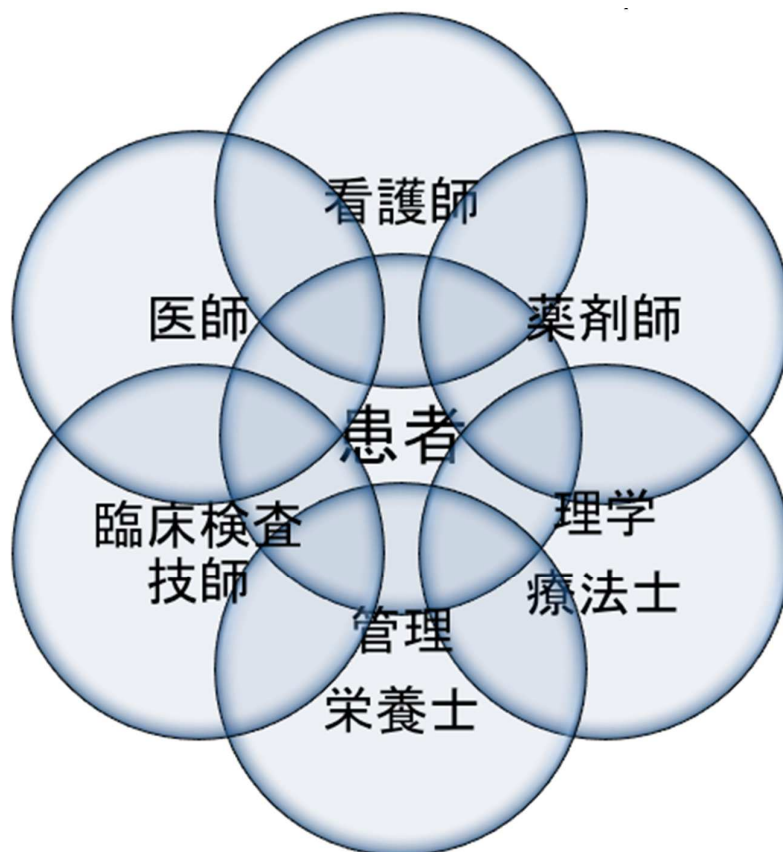
30

Multidisciplinary team approach 多領域の専門職が各々の専門領域を担当



31

Transdisciplinary team approach



32

思い込みを捨てる！

- 多様性の容認！
- 多様な勤務条件の医師(性別・年代不問)を雇用する
 - 3.5日/週～5.0日/週 常勤
 - 短時間勤務
 - お互い様、受援力
- 短時間勤務医師に向いている業務から改善
 - 回復期リハビリテーション
 - 救急外来
 - 麻酔科
 - 内視鏡検査

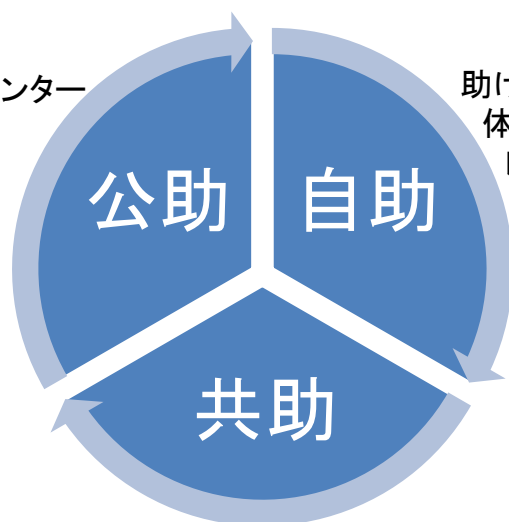
33

働き方改革の自助・共助・公助

医療勤務環境改善支援センター
社会保険社労士の活用



いきサポの
「ひまわりちゃん」



助けを求める力“受援力”を高める
体調不良時は早期に受診する
レジリエンスを高める

安全衛生委員会
勤務医負担軽減にかかわる検討委員会
多様な勤務形態（週3.5日～5日、時短勤務）
タスクシフティング・チーム医療
アサーティブ・コミュニケーション
お互い様

34

へき地における働き方改革のまとめ

- 人材育成に関わる
 - 医学生、研修医、専攻医が地域に入ること、教育の手間はあるものの、**マンパワーの確保、院内の活気、患者満足**に繋がる
 - へき地で学んで、都市部にノウハウを還元
- 未来を先取りする
 - タスクシフト、IPW
- 遠隔医療、ICTの活用

35

Think globally, act locally

